



Power of Words

9月号に続き、「勉強に効くことば」の2つ目です。9月号は、安藤百福氏(カップヌードルの発明者)のことばでした。

● 勉強に効くことば 2 — (9月号に続き)

You have to expect things of yourself before you can do them.

この言葉を日本語に訳すと、「自分に期待しなければ何も実現しない」とでもなるでしょうか。アメリカの元バスケットボール選手、マイケル・ジョーダンの言葉です。

目標や夢を実現するためには「できる」という**自分に対する期待や自信**が必要です。スポーツでは、「この相手には負ける」と試合前から思っている相手に勝つ確率は相当低いものです。逆に甲子園の大会などだと、どのチームも予選を勝ち上がってきて自信満々の状態なので、無名の学校が伝統校に勝つこともよくあります。

そうは言っても、自信は簡単に持てるものではありません。自信を持つためには、実績が必要です。勉強における**実績**は、お風呂にお湯を入れるようなもので、ある程度のラインに達しないとあふれません。それまでは耐えねばなりません。まずは知識を頭に入れることが重要です。覚えるべきことを覚えていないで問題ばかり解いていても、成績は伸びません。自信を持つためには、**覚えた量がカギ**となるのです。

受験勉強は、ジグソーパズルみたいなものです。ピースを埋めるように知識を詰めていけば、問題も解けるようになります。知識だけではダメですが、知識がないと知恵は生まれません。さらに、ピースの埋まり具合を把握せねばなりません。手当たり次第ではダメなのです。

基本的な暗記の方法も知らねばなりません。暗記をするために必要なのは、時間よりも回数です。3時間机に座って覚えるより、毎日同じページを20回ずつ1週間、声を出して読むほうが絶対に効果があります。同じところを必ず毎日やり、それを覚えたら次の範囲に進む。こうしているうちに、脳に定着した量、つまり、はめこまれたピースの数が増えていくのです。

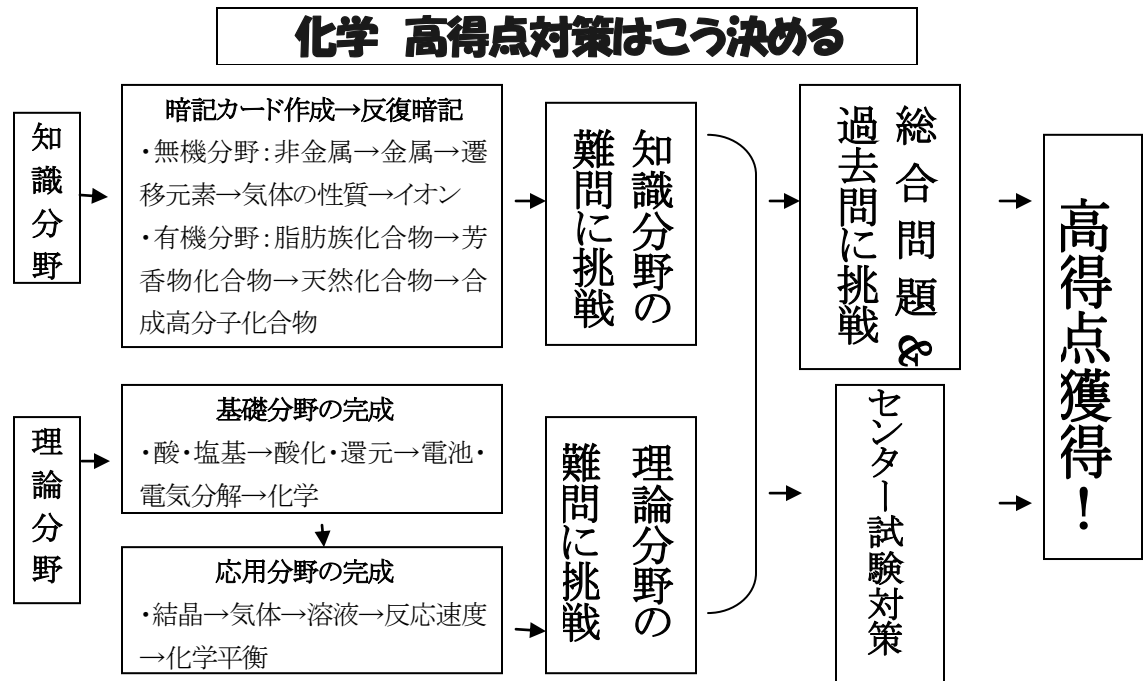
最終的に自信につながるのは、**情報量と反復回数**です。どこを何回やったのかをメモし、勉強量を可視化してみてください。「これだけやった」と胸を張れるようになれば絶対に成績は上がりますし、自信も自分への期待感も高まります。そうなれば、もう合格は目前です。

自信なくして成功なし! 「これだけやった」が「できる!」につながる

以上、高1～高3教室に置かれている「蛍雪時代」9月号より

～理科「化学」10月からの勉強法～

高校3年生にとって、受験勉強もいよいよ後半戦。効果的な作戦を立てずに闇雲に勉強しても高いハードルは超えられません。今回は「化学」における習得すべき得点力とはどんな能力なのか? 『蛍雪時代』10月号から紹介します。「物理」「生物」については、実際に、教室にある『蛍雪時代』を手にとって読んでおきましょう。



問題演習は、必ず自力で答えを出して、から解説を見ること。反応式を完成させたら、違ったまま進んでも意味がないので、必ず両辺の原子の種類と数を確認すること。数値計算は必ず電卓ではなく筆算で頑張ろう。ある程度時間をかけても糸口が見つからない場合は、適当なところで切り上げて解説を見てもよいが、解説を読んだだけで理解した気分になってはいけない。本当に自力で解けるか、必ず、後日、同じ問題を解いて正答を得られるかを確認しよう。

(以上、『蛍雪時代』10月号より)

～センター試験残り120日の過ごし方～

理系

例：千葉大学医学部医学科2015年入学
(Rさん 男子)
東京都 功玉社高校 2015年卒

得意科目：数学、物理、化学
苦手科目：国語(現代文)、英語

○センター試験結果

国語	地理B	数学I・A	数学II・B
152点	73点	100点	97点
物理	化学	英語(筆)	英語(リ)
97点	95点	147点	42点

合格を決めたポイント ベスト3

1位 理科は基礎から応用まで反復練習

11月までに問題集とセンター試験の過去問を用いて、物理と化学の基礎から応用レベルまでの問題を繰り返し解いた。

2位 毎日、学校と予備校に通う

怠けずに毎日学校と予備校に通った。授業がなくても自習室に行くようにした。学校で友達と話してストレスを解消した。

3位 12月から本格的にセンター試験対策

医学部はセンター試験が重要なので、12月に入ったら本格的にセンター試験対策の勉強を始めた。

****[夏休み後！(9月～11月)]****

○センター試験対策
地理と古文・漢文は
10月から対策開始

文系

例：一橋大学社会学部2015年入学
(Kさん 女子)
お茶の水女子大学附属高校2015年卒

得意科目：国語、日本史、英語
苦手科目：数学

○センター試験結果

国語	世史B	日史B	数学I・A
177点	94点	89点	77点
数学II・B	化基46点 生基40点	英語(筆)	英語(リ)
45点		194点	46点

合格を決めたポイント ベスト3

1位 世界史と日本史の教科書音読

教科書はカテゴリーごとに流れが書かれており、流れが整理できたのがよかった。音読することで定着率も上がった。

2位 11月下旬にセンター試験対策に切り替える

比較的早くからセンター試験対策に切り替えた。とにかく過去問を時間内に解く練習を積んだ。

3位 数学の基礎事項の確認

基礎事項の確認は怠らなかった。とくに計算練習は毎日やり、その度に公式の導き出し方や公式の意味を確認した。

****[夏休み後！(9月～11月)]****

○センター試験対策
教科書の内容を完ぺきに
授業の復習を重視



10月号は、受験前の高校3年生に
焦点は当てましたが、高校1、2年生
の皆さんにも「その時」がやってき
ます。イメージをしつつ過ごしたいも
のです。そのイメージがそのものがあ
なたを伸ばしてくれます。

進路通信編集担当者：ダンカン

次号掲載予定

1. 社会の勉強法